

Do Our Best!

栗生小学校
5 年学年通信
第 24 号
令和 4 年 12 月 13 日

おにぎり作り 大成功!

家庭科の「食べて元気! ごはんとみそ汁」の単元で、ごはんを炊きました。ご家庭では、炊飯器を使ってごはんを炊いていると思いますが、この学習ではなべを使ってごはんを炊きます。米がどのようにして、いつも食べているホカホカのごはんになるのかをよく観察しながら調理しました。炊きあがったごはんは、自分でおにぎりにして食べました。火加減が難しく、少し焦げてしまった班もありましたが、友達と協力して炊いたごはんは格別だったようです。



米を量る



米を洗う



水を量る



火加減に気を付けて火にかける



完成!
おいしくできたよ!



書初めの練習が始まりました!

いよいよ、書初めの練習が始まりました。今年も、児玉先生に書初め指導をしていただいています。5年生は「新しい風」を書きます。学年が上がり、書く字もレベルアップしていますが、校内書初めコンクールに向けて気合を入れてがんばっています。納得のいく1まいが書けるようがんばりましょう!



本の読み方を広げよう

先日、読書会を行いました。読書会とは、会に参加する全員が同じ本を読んで集まり、自分が感じたことや考えたことを交流する会です。今回の課題図書は、宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」でした。昔の言葉遣いが多く出てきて、理解するのは少し難しかったと思いますが、子どもたちは読書会を楽しみに一生懸命読んでいました。

読書会当日は、地域の方や保護者の方、本校の教員も参加しました。最初は少し緊張している様子も見られましたが、話をしていくうちに「なるほど! おもしろい考え方だね」や「この場面はなぜ必要だったと思う?」など互いの意見を認め合う言葉や、さらに話を広げていくような声掛けを自ら行っていました。読書会終了後には、1冊の本でもいろいろな捉え方があるんだということに気づき、読書の楽しさを今まで以上に感じる事ができたようでした。



ぼくは、今日の読書会でみんなの意見を聞いて、いろいろな方向から考えたり、考え方の違いを感じたりしてとてもいい時間が過ごせたと思います。グループの一人ひとりが感じたことをくわしく話していてすごいと思いました。

〈高橋 漣〉

ぼくは、読書会が始まる前に「自分の意見が言えるかな」と不安に思っていました。けれど、地域の方や教頭先生が「がんばれ」と言ってくれて、自分の意見をたくさん言うことができました。

〈加茂 太樹〉

私は、いろいろな人の意見を聞いて「ああ、たしかに!」「なるほど!」と思いました。一人で読んでも分からなかったことが、みんなで意見を出し合うと考えが広がり、うれしくなりました。読めば読むほど、疑問が出てきてとても楽しい時間でした。また、機会があれば、読書会をやりたいです。

〈山岡 琴春〉

今日の読書会で地域の方と楽しく交流ができてよかったです。自分の感想を言うときは少し心配もあったけど、みんながうなずきながら聞いてくれて安心できました。1冊の本でも、人それぞれ感じ方は違うんだなと思いました。

〈五弓 陽菜乃〉